

水道整備の進め方について

【料金に負担がかかっても施設整備を進めてほしい割合】

◎新吉富簡易水道	50%	◎原井簡易水道	42%
◎自家用井戸	43%	◎共同井戸	43%

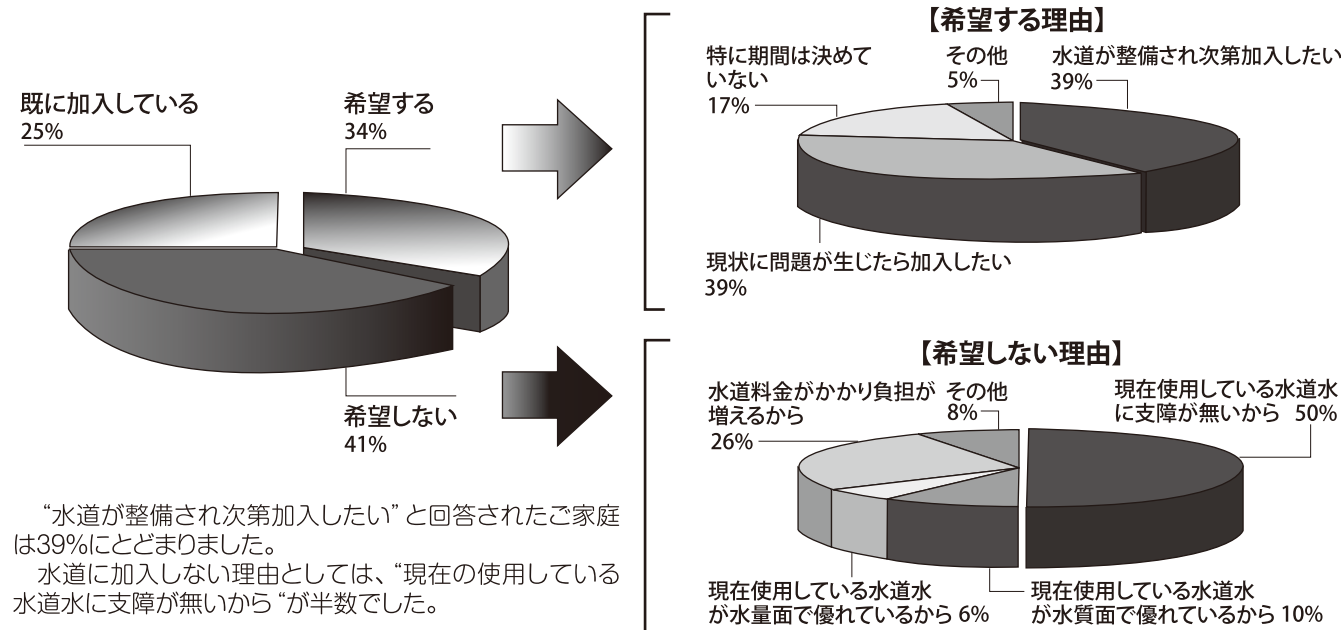
【現状の進め方で良い・取り組む必要がない割合】

◎新吉富簡易水道	42%	◎原井簡易水道	54%
◎自家用井戸	46%	◎共同井戸	46%

水道施設整備につきましては、料金に負担がかかっても進めてほしいというご家庭と、現状のままが良いというご家庭がほぼ同数でした。

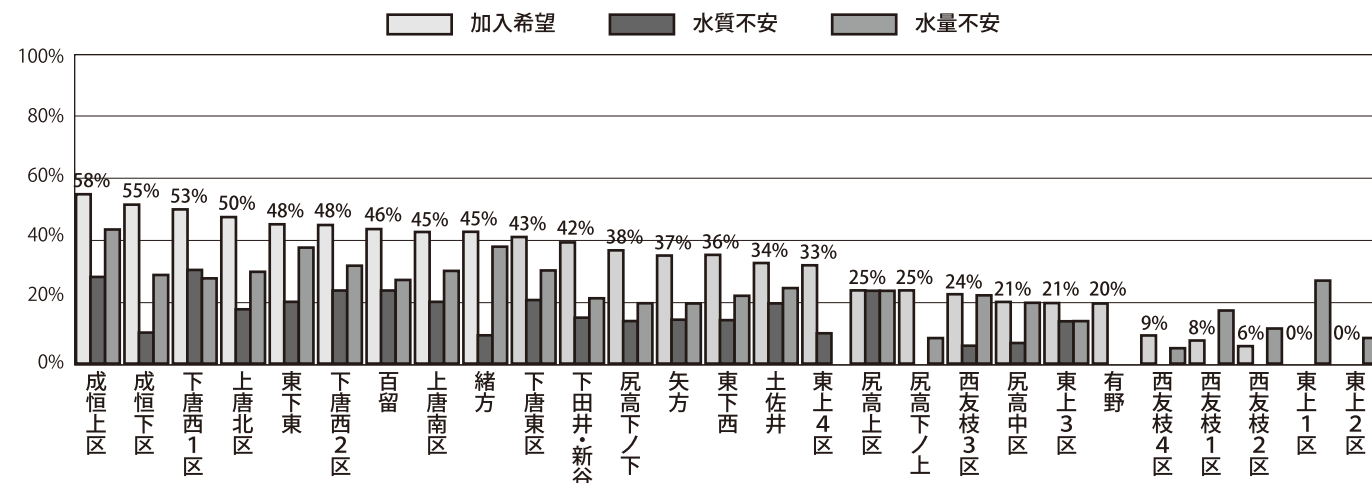
水道施設は、順次、施設の更新を進めていく必要があります。新設する水道施設の建設とあわせて、施設の更新には、無駄のないよう、また、災害時においても被害が最小限に抑えられるよう計画的に進めていきます。

水道への加入希望と理由について



地区別の水道への加入希望について

水道未普及地域における地区別の水道加入希望割合と、水質不安、水量不安割合を比較しました。



既存の新吉富簡易水道に隣接する地区で加入希望が多く、山間部では加入希望が少ない傾向と、水質不安、水量不安の高い地区に、加入希望が多い傾向が伺えます。

これらのアンケート調査結果を反映させて“安全でおいしい水を目指して”を基本理念とした上毛町水道基本計画を策定しました。この計画の内容につきましては来月号で紹介いたします。

●問い合わせ先 建設課 上下水道係 TEL 72-3111(内線192)

アンケート調査結果のご報告

平成21年9月に、水道事業に対する将来像を見極めるためのアンケート調査を実施しました。回収率は49.2%(1,337戸/2,715戸)と、たくさんの方に回答いただきました。ありがとうございました。現在の水道事業への要望、地区別の加入希望状況などのアンケート結果を踏まえ、今後の水道事業のレベルアップ、また住民サービスの向上につなげていきます。

新吉富簡易水道・原井簡易水道・自家用井戸・共同井戸ごとの集計

水の利用種別の割合 ◎新吉富簡易水道:30% ◎原井簡易水道:2% ◎自家用井戸:63% ◎共同井戸:2%

節水意識

【節水を心がけている割合】

◎新吉富簡易水道	67%	◎原井簡易水道	79%
◎自家用井戸	38%	◎共同井戸	66%

【節水を気にせず使用している割合】

◎新吉富簡易水道	18%	◎原井簡易水道	13%
◎自家用井戸	45%	◎共同井戸	18%

自家用井戸を利用しているご家庭は、節水を気にしていない傾向が伺えます。これは、料金が安価(無料)、水量が安定していることが考えられます。

水の安定性について

【安心・どちらかといえば安心である割合】

◎新吉富簡易水道	46%	◎原井簡易水道	42%
◎自家用井戸	55%	◎共同井戸	35%

【不安・どちらかといえば不安である割合】

◎新吉富簡易水道	31%	◎原井簡易水道	50%
◎自家用井戸	26%	◎共同井戸	44%

新吉富簡易水道で31%、原井簡易水道で50%のご家庭で水の安定性に不安があるとの回答をいただきました。限りある水資源を有効に活用するために節水のお願いをしているところですが、安定供給のための水源確保と施設の運営管理を行ってまいります。

水の安全性について

【安心・どちらかといえば安心である割合】

◎新吉富簡易水道	69%	◎原井簡易水道	80%
◎自家用井戸	76%	◎共同井戸	50%

【不安・どちらかといえば不安である割合】

◎新吉富簡易水道	16%	◎原井簡易水道	17%
◎自家用井戸	15%	◎共同井戸	32%

新吉富簡易水道、原井簡易水道の水質については、水質試験結果により安全性が確認されております。今後は不安を感じている方も安心できるように、水道の安全性をアピールしていきたいと考えております。

飲料水の種類

【蛇口からの水をそのまま飲用している割合】

◎新吉富簡易水道	32%	◎原井簡易水道	54%
◎自家用井戸	54%	◎共同井戸	33%

【蛇口からの水を煮沸して飲用している割合】

◎新吉富簡易水道	32%	◎原井簡易水道	17%
◎自家用井戸	26%	◎共同井戸	40%

【浄水器を使用している割合】

◎新吉富簡易水道	20%	◎原井簡易水道	29%
◎自家用井戸	14%	◎共同井戸	18%

【ミネラルウォーターを購入して飲用している割合】

◎新吉富簡易水道	6%	◎原井簡易水道	0%
◎自家用井戸	4%	◎共同井戸	4%

原井簡易水道、自家用井戸のご家庭では、蛇口からの水をそのまま飲用としている割合が半数を超えていますが、新吉富簡易水道のご家庭では、煮沸したり、浄水器やミネラルウォーターを利用する割合が高いようです。

水の安全性については確認されていますが、次亜塩素酸ナトリウムの適正量の注入に努めるなど、おいしい水をお届けしていきます。

水道に対する関心について

【水源の水量や水質の状況に関心がある割合】

◎新吉富簡易水道	22%	◎原井簡易水道	18%
◎自家用井戸	20%	◎共同井戸	22%

【地震などの災害時における水道水の供給に関心のある割合】

◎新吉富簡易水道	22%	◎原井簡易水道	20%
◎自家用井戸	19%	◎共同井戸	21%

【蛇口から出る水道水の安全性に関心がある割合】

◎新吉富簡易水道	30%	◎原井簡易水道	29%
◎自家用井戸	23%	◎共同井戸	31%

【料金の仕組みや料金の使われ方と経営状況に関心のある割合】

◎新吉富簡易水道	16%	◎原井簡易水道	13%
◎自家用井戸	15%	◎共同井戸	9%

【水道の将来に関心がある割合】

◎新吉富簡易水道	7%	◎原井簡易水道	13%
◎自家用井戸	14%	◎共同井戸	11%

【家庭内の給水管など給水装置に関心のある割合】

◎新吉富簡易水道	2%	◎原井簡易水道	7%
◎自家用井戸	5%	◎共同井戸	9%

全体的に、“蛇口から出る水道水の安全性”“水源の水量や水質の状況”“地震など災害時における水道水の供給”“水道料金”“水道の将来”“給水施設”の順に関心が高いようです。

“水道の将来”において、原井簡易水道、自家用井戸、共同井戸のご家庭が新吉富簡易水道のご家庭より関心が高くなっているのは、老朽化した施設の対策、水道への加入などの理由が考えられます。